

**2021年3月期**  
**第2四半期 決算説明資料**

**2020年11月17日**

 **四国化成工業株式会社**

証券コード：4099

# 目次

---

I. 会社概要（事業構成）	.....	P3
II. 2021年3月期第2四半期決算概要	.....	P6
III. 2021年3月期 予想	.....	P16
IV. 長期ビジョン Challenge 1000	.....	P20
「STAGE 1」進捗状況		
V. 参考資料	.....	P32

# I. 会社概要

## —事業構成—

# I - 1. 会社概要

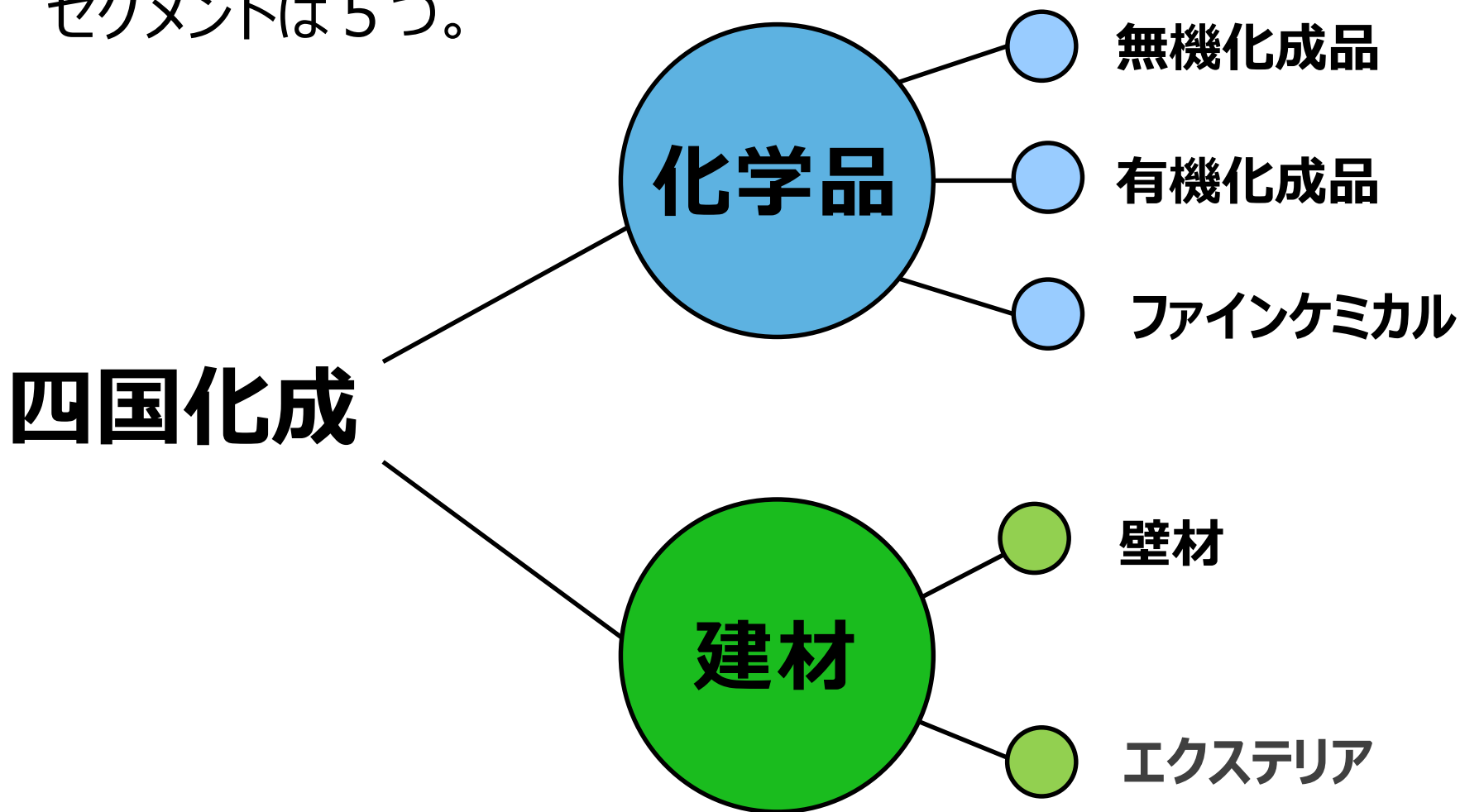
---

2020年9月30日現在

- 商 号 四国化成工業株式会社
- 証券コード 4099（東証1部上場） 業種：化学
- 創 立 1947年10月10日
- 本社所在地 香川県丸亀市
- 社長兼C.E.O. 田中 直人
- 資 本 金 68億67百万円
- 従 業 員 数 1,217名（連結）
- 売 上 高 516億円（連結・2020年3月期）

# I - 2. 事業構成

- 化学品と建材の2つの事業が柱。  
セグメントは5つ。



# Ⅱ. 2021年3月期 第2四半期

## 決算概要

## Ⅱ - 1. 概況

1

新型コロナウイルスの影響により、売上高は、前期比8.9%の減収、当期純利益は、前期比24.1%の減益となった。

2

化学品事業は、売上高は9.2%の減収、セグメント利益は27.9%の減益となり、建材事業は売上高9.2%の減収、セグメント利益は12.4%の減益となった。

3

今期の業績予想は、タイヤメーカーの生産活動の正常化による不溶性硫黄の販売回復、米国市場における塩素化イソシアヌル酸の販売好調を見越して、前回発表数値から売上高+2.1%の490億円に、また各段階の利益も上方修正し、営業利益+7.9%の68億円に上方修正をした。

## Ⅱ - 2. 業績概要

### ■ 連結経営成績

(百万円)

	2020/3 2Q		2021/3 2Q		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	25,693	100.0%	23,408	100.0%	▲ 2,285	▲ 8.9%
営業利益	3,567	13.9%	2,609	11.1%	▲ 958	▲ 26.9%
経常利益	3,626	14.1%	2,822	12.1%	▲ 803	▲ 22.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,534	9.9%	1,924	8.2%	▲ 609	▲ 24.1%
為替レート (円/US\$)	109		107			
為替レート (円/EUR)	123		120			



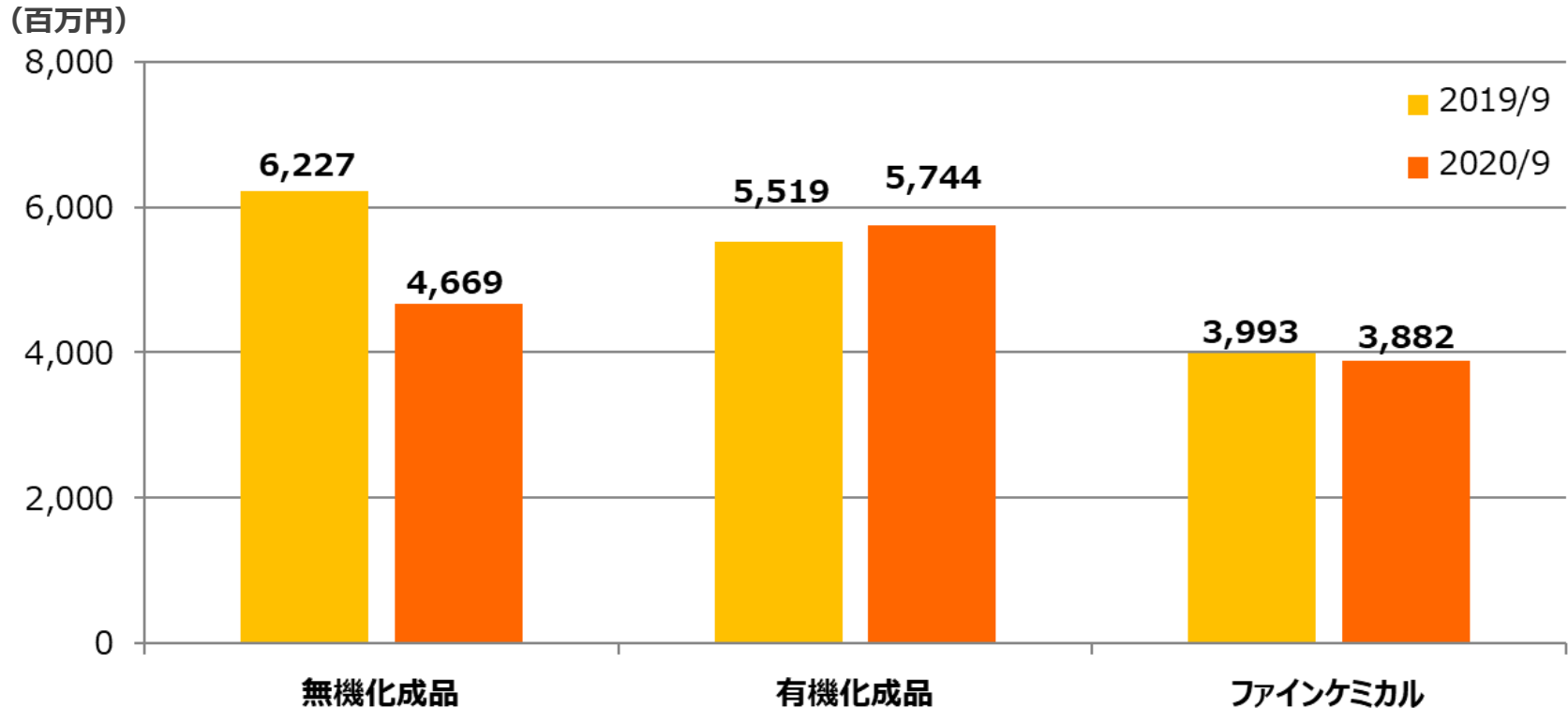
## Ⅱ－３．セグメント別業績

(百万円)

売上高		2019/9	構成比	2020/9	構成比	増減率
化学品事業	無機化成品	6,227	24.2%	4,669	19.9%	▲ 25.0%
	有機化成品	5,519	21.5%	5,744	24.5%	4.1%
	ファインケミカル	3,993	15.5%	3,882	16.6%	▲ 2.8%
	小計	15,740	61.3%	14,297	61.1%	▲ 9.2%
建材事業	壁材	836	3.3%	710	3.0%	▲ 15.1%
	エクステリア	8,756	34.1%	8,001	34.2%	▲ 8.6%
	小計	9,593	37.3%	8,711	37.2%	▲ 9.2%
その他事業	360	1.4%	399	1.7%	11.0%	
全社合計	25,693	100.0%	23,408	100.0%	▲ 8.9%	

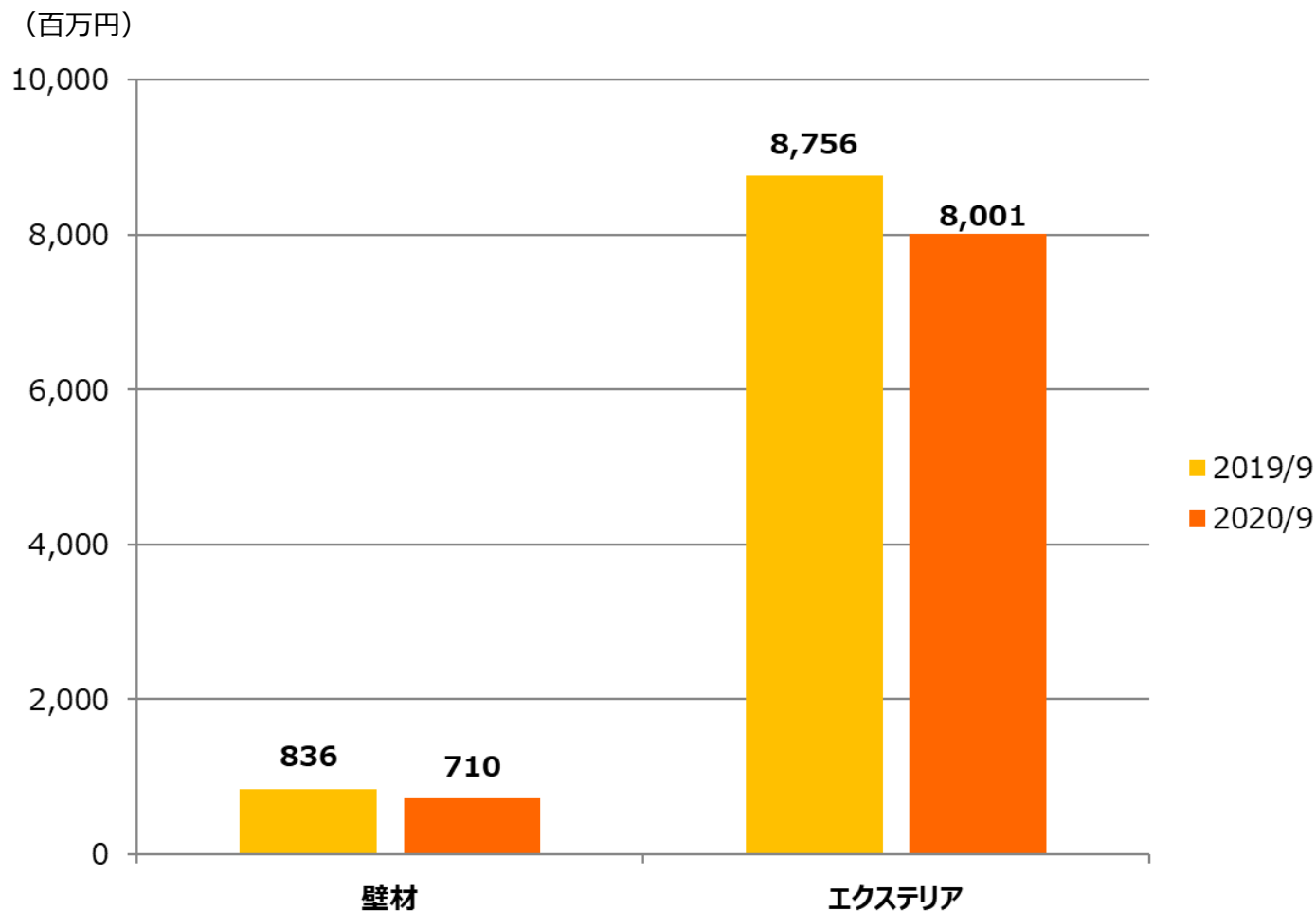
セグメント利益	2019/9	2020/9	増減率
化学品事業合計	2,955	2,131	▲ 27.9%
建材事業合計	1,527	1,337	▲ 12.4%

## Ⅱ-4. セグメント別売上高概況（化学品）



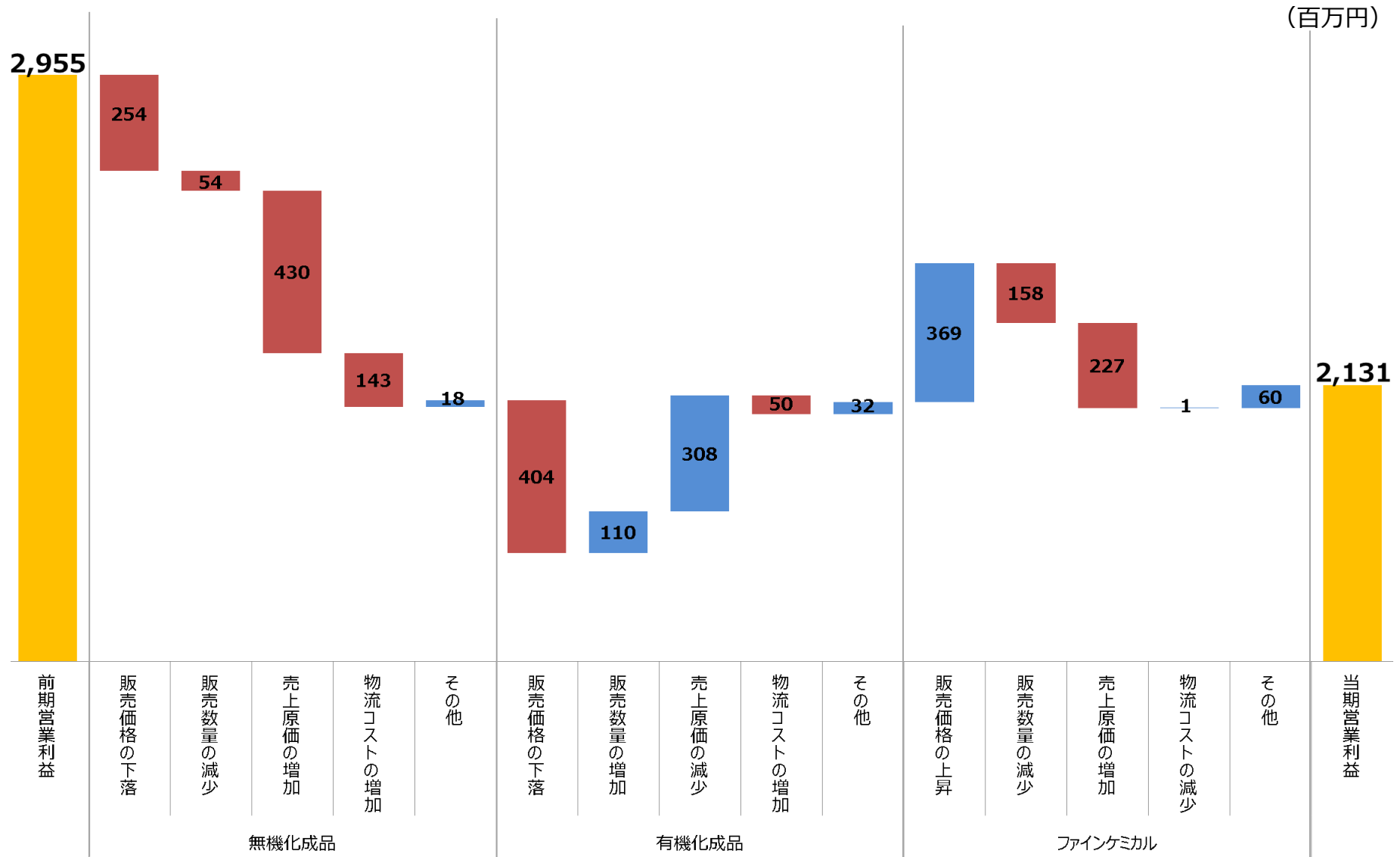
- ◆無機化成品は、不溶性硫黄が、新型コロナウイルスの影響による自動車産業の不調により低調であったものの、第1四半期を底に回復基調にある。二硫化炭素、無水芒硝も低調に推移した。
- ◆有機化成品は、国内では新型コロナウイルスの感染拡大に伴う学校のプール授業中止などの影響により低迷したが、米国市場の需要増により前年を上回った。
- ◆ファインケミカルは、新型コロナウイルスの影響による自動車の生産調整の影響を受け、車載基板用途等で前年を下回り減収となった。

## Ⅱ - 5. セグメント別売上高概況 (建材)



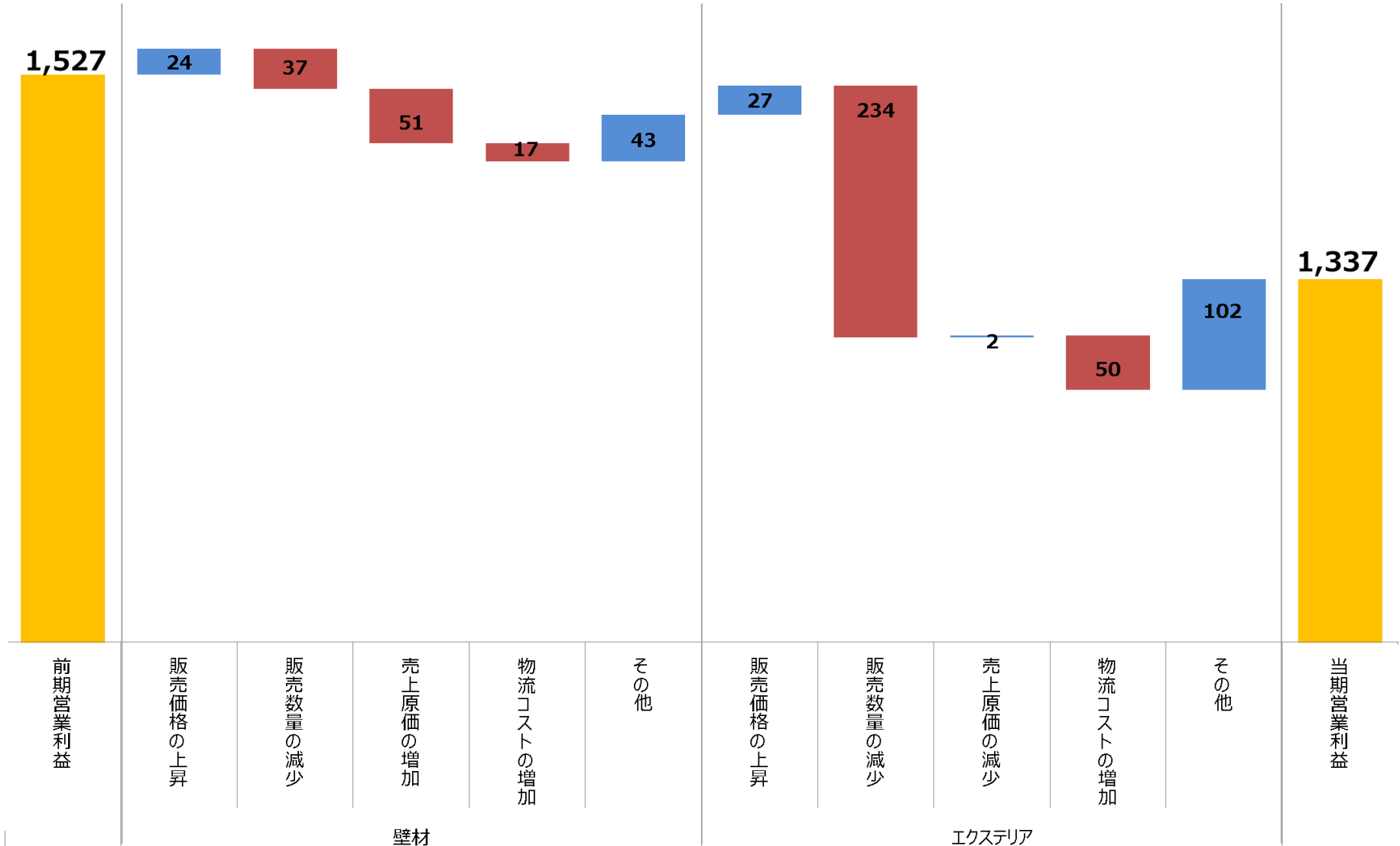
- ◆ 壁材、エクステリアともに新型コロナウイルス感染拡大に伴う内外経済の先行き不透明感が強く、投資を先送りする傾向が強まるなど様子見基調が続いており、住宅着工や設備投資が弱含む中で、壁材、エクステリアともに低調に推移した。

# Ⅱ - 6. 化学品セグメント利益 増減分析



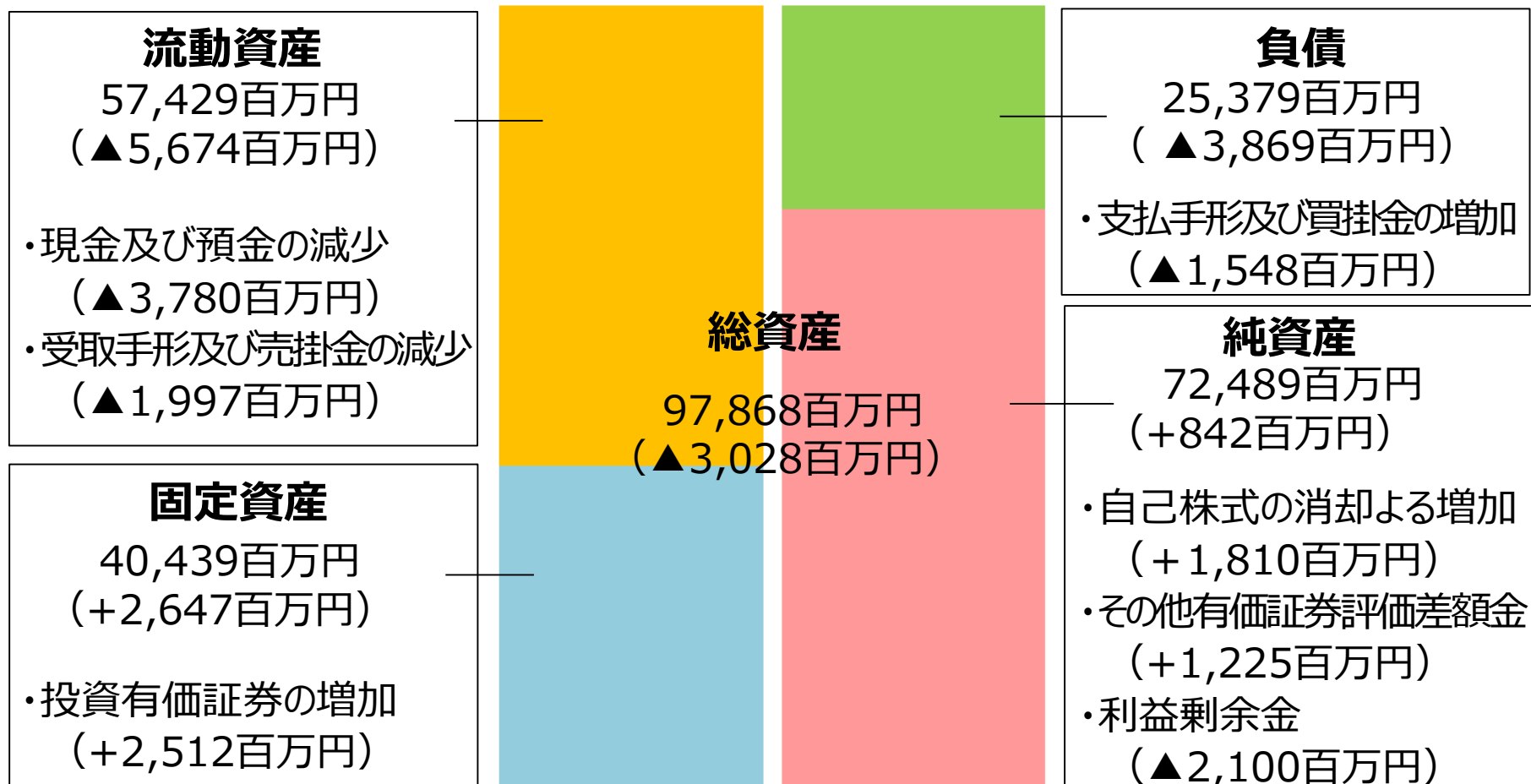
# Ⅱ-7. 建材セグメント利益 増減分析

(百万円)



## Ⅱ - 8. 連結貸借対照表

※ ( ) 内、対2020年3月期末比



ROE	5.4%
自己資本比率(%)	73.3%

# Ⅱ-9. キャッシュ・フロー計算書

■ 営業CF

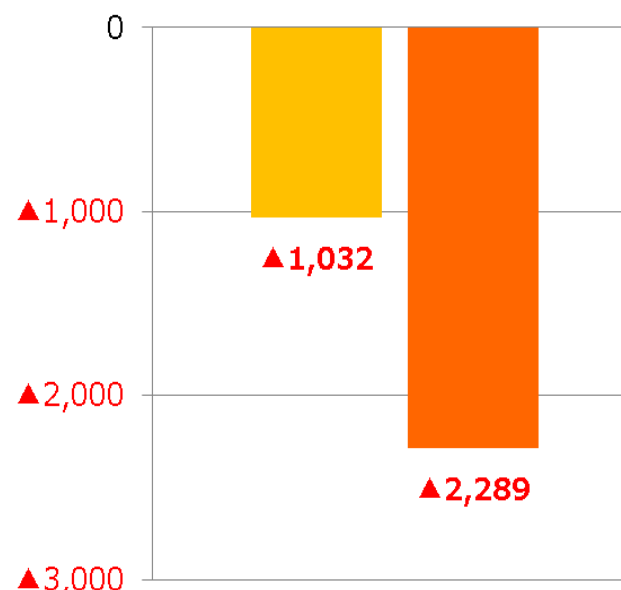
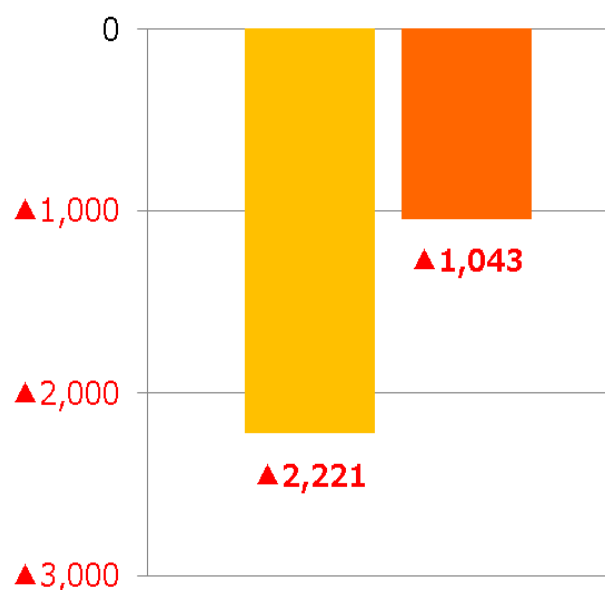
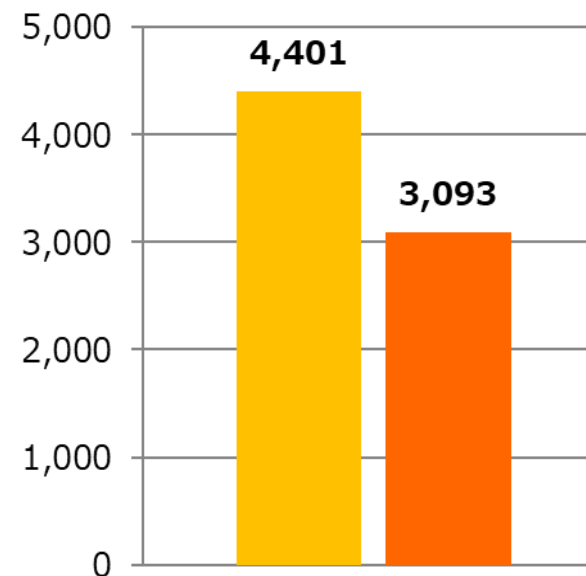
■ 投資CF

■ 財務CF

■ 2019/9

■ 2020/9

(百万円)



税金等調整前当期純利益の減少（▲818百万円）や売上債権が減少（▲707百万円）により収入が減少した。

投資有価証券の取得（▲2,243百万円）により、支出が増加したが、有価証券の償還による収入（+3,500百万円）により支出が減少した。

自己株式の取得による支出（▲1,605百万円）により、支出が増加した。

# Ⅲ. 2021年3月期 予想



# Ⅲ - 1. 通期業績予想 (連結)

※ 前回7/28発表の数値から修正

(億円)

		2020/3	2021/3 (上期は実績値)	増減	増減率
売上高	上期	256	234	▲ 22	▲ 8.9%
	下期	258	255	▲ 2	▲ 1.1%
	通期	515	490	▲ 25	▲ 5.0%
営業利益	上期	35	26	▲ 9	▲ 26.9%
	下期	42	41	0	▲ 2.1%
	通期	78	68	▲ 10	▲ 13.4%
経常利益	上期	36	28	▲ 8	▲ 22.2%
	下期	43	41	▲ 2	▲ 5.0%
	通期	80	70	▲ 10	▲ 12.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	上期	25	19	▲ 6	▲ 24.1%
	下期	30	28	▲ 2	▲ 6.5%
	通期	56	48	▲ 8	▲ 14.4%

※ 想定為替レート：105円/米ドル、120円/ユーロ

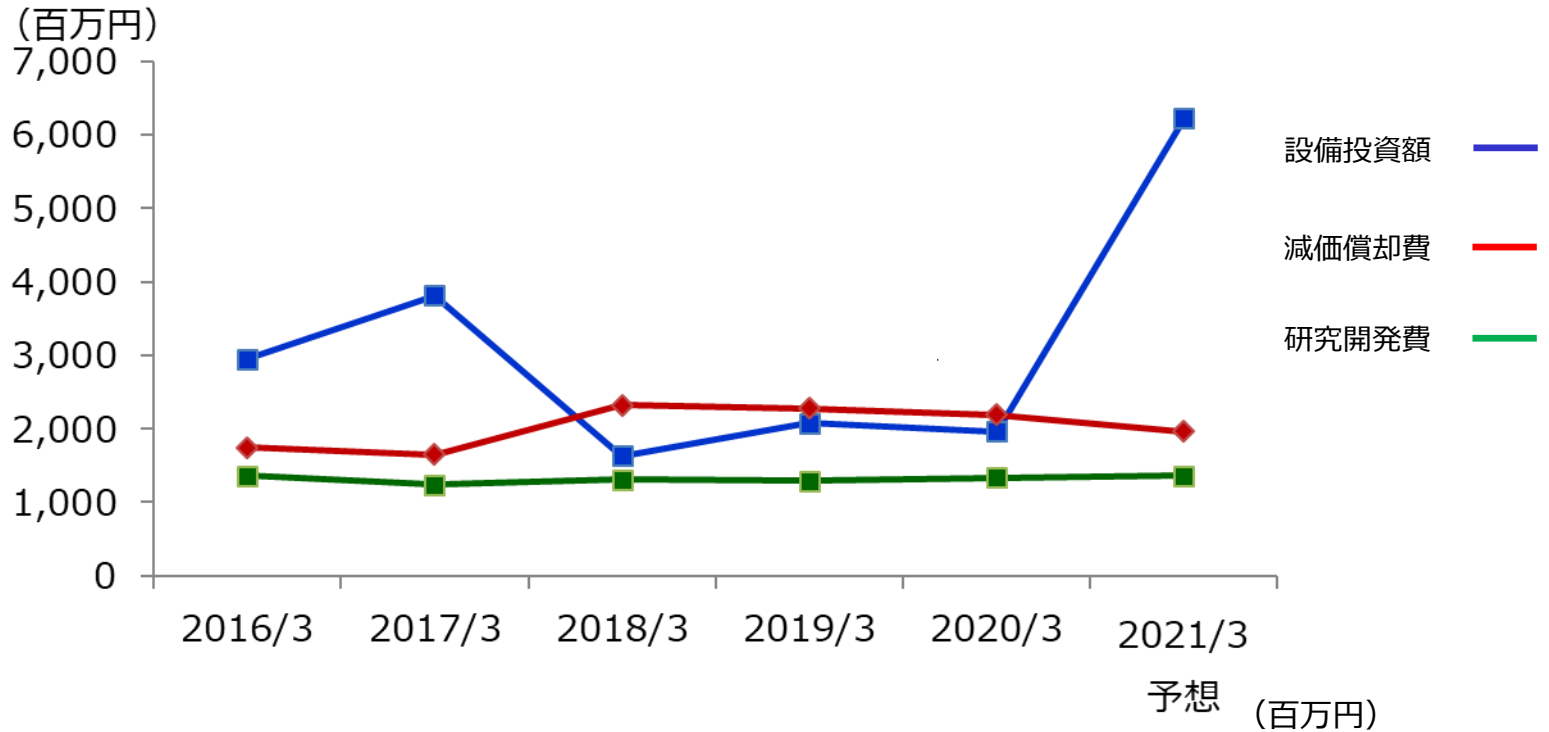
## Ⅲ－２．セグメント別業績予想（連結）

※ 前回7/28発表の数値から修正

（億円）

		2020/3	2021/3 (上期は実績値)	増減	増減率
<b>売上高</b>					
化学品事業	上期	157	142	▲ 15	▲ 9.2%
	下期	144	141	▲ 3	▲ 1.8%
	通期	301	283	▲ 18	▲ 6.0%
建材事業	上期	95	87	▲ 8	▲ 9.2%
	下期	110	110	0	0.0%
	通期	206	197	▲ 9	▲ 4.4%
<b>セグメント利益</b>					
化学品事業	上期	29	21	▲ 8	▲ 27.9%
	下期	27	25	▲ 2	▲ 7.4%
	通期	56	46	▲ 10	▲ 17.9%
建材事業	上期	15	13	▲ 2	▲ 12.4%
	下期	24	25	1	4.2%
	通期	39	38	▲ 1	▲ 2.6%

# Ⅲ - 3. 設備投資額、減価償却費、研究開発費 (連結)



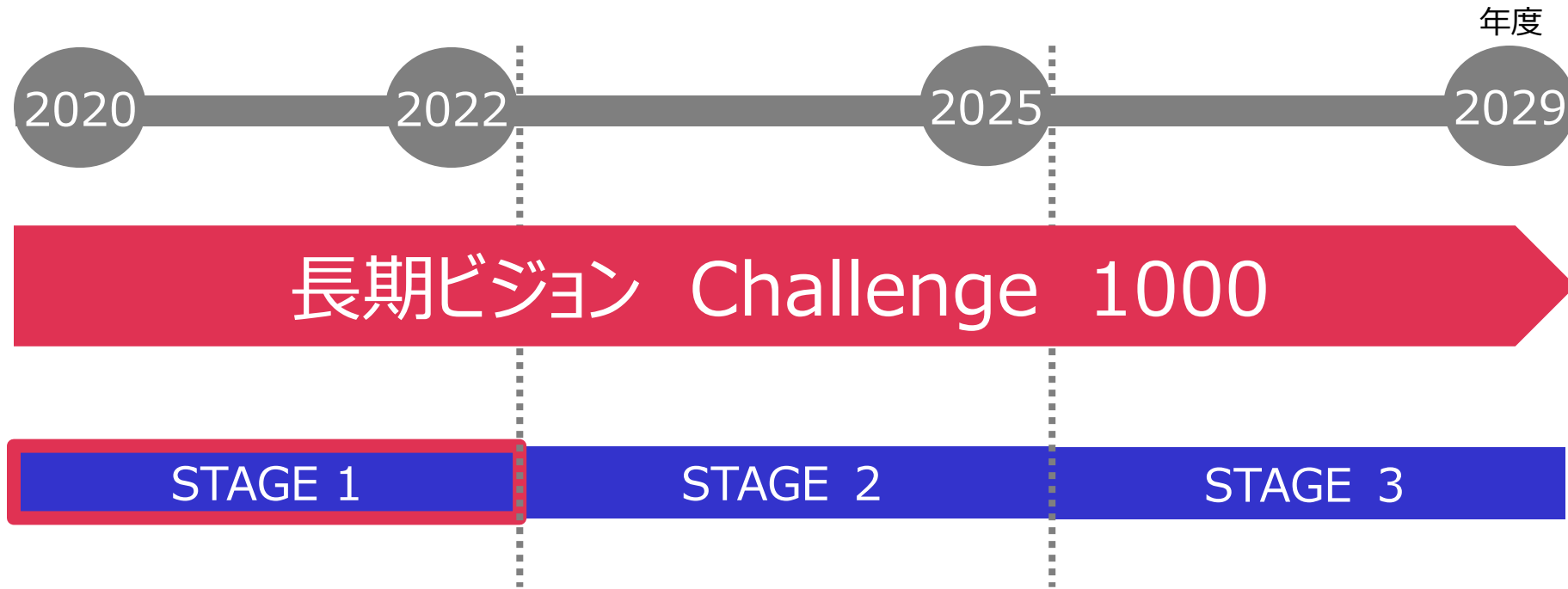
	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3 予想
設備投資額	2,952	3,815	1,628	2,073	1,961	6,221
減価償却費	1,747	1,645	2,318	2,281	2,189	1,959
研究開発費	1,358	1,235	1,310	1,295	1,338	1,362

# IV. Challenge 1000

## 「STAGE 1」

### －進捗状況－

# IV-1. Challenge 1000のマイルストーン



2030年に  
ありたい  
姿

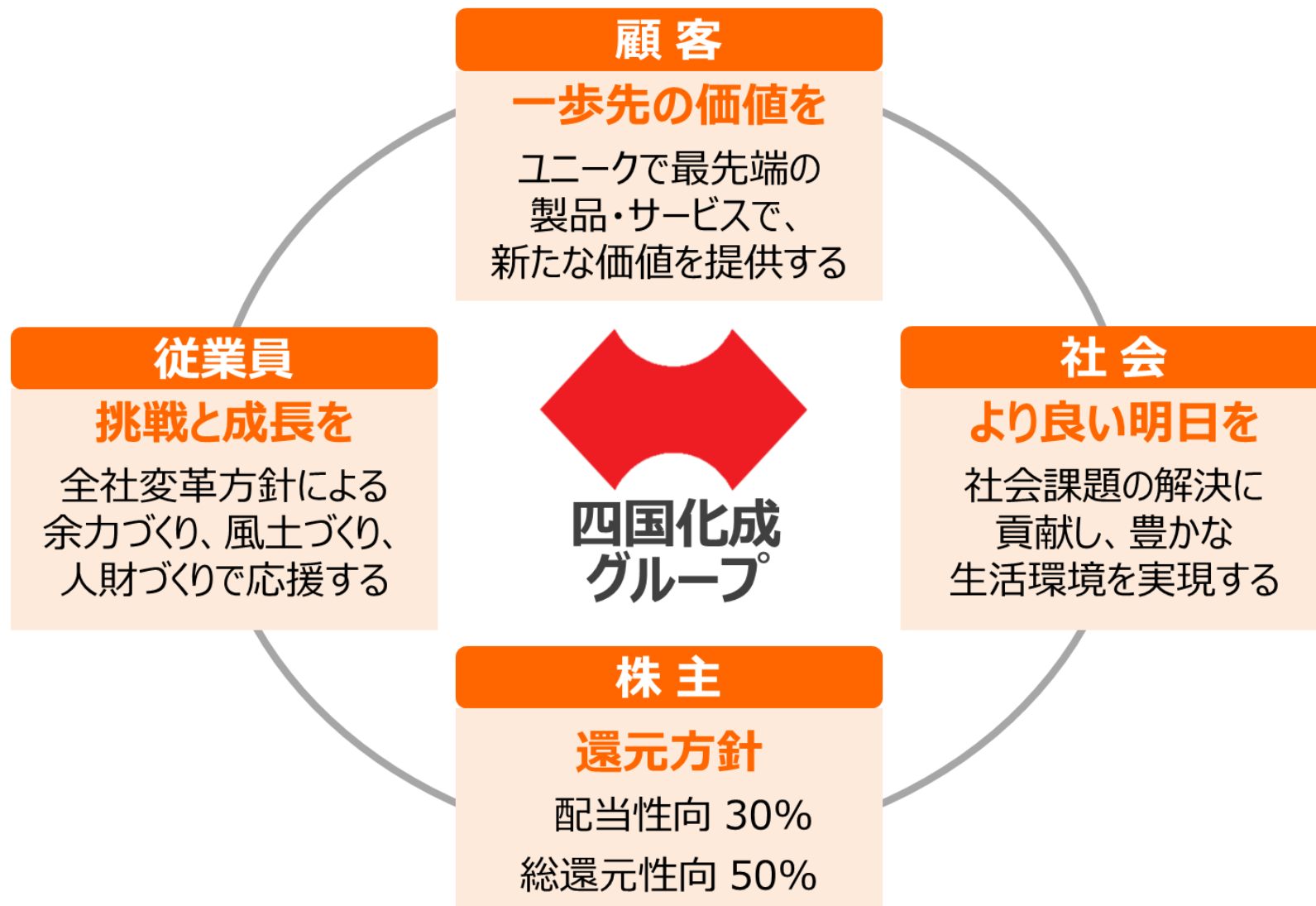
**独創力で、“一歩先行く提案”型企業へ**

**独創的なアイデアで社会課題を解決し、  
世界の進歩をリードする**

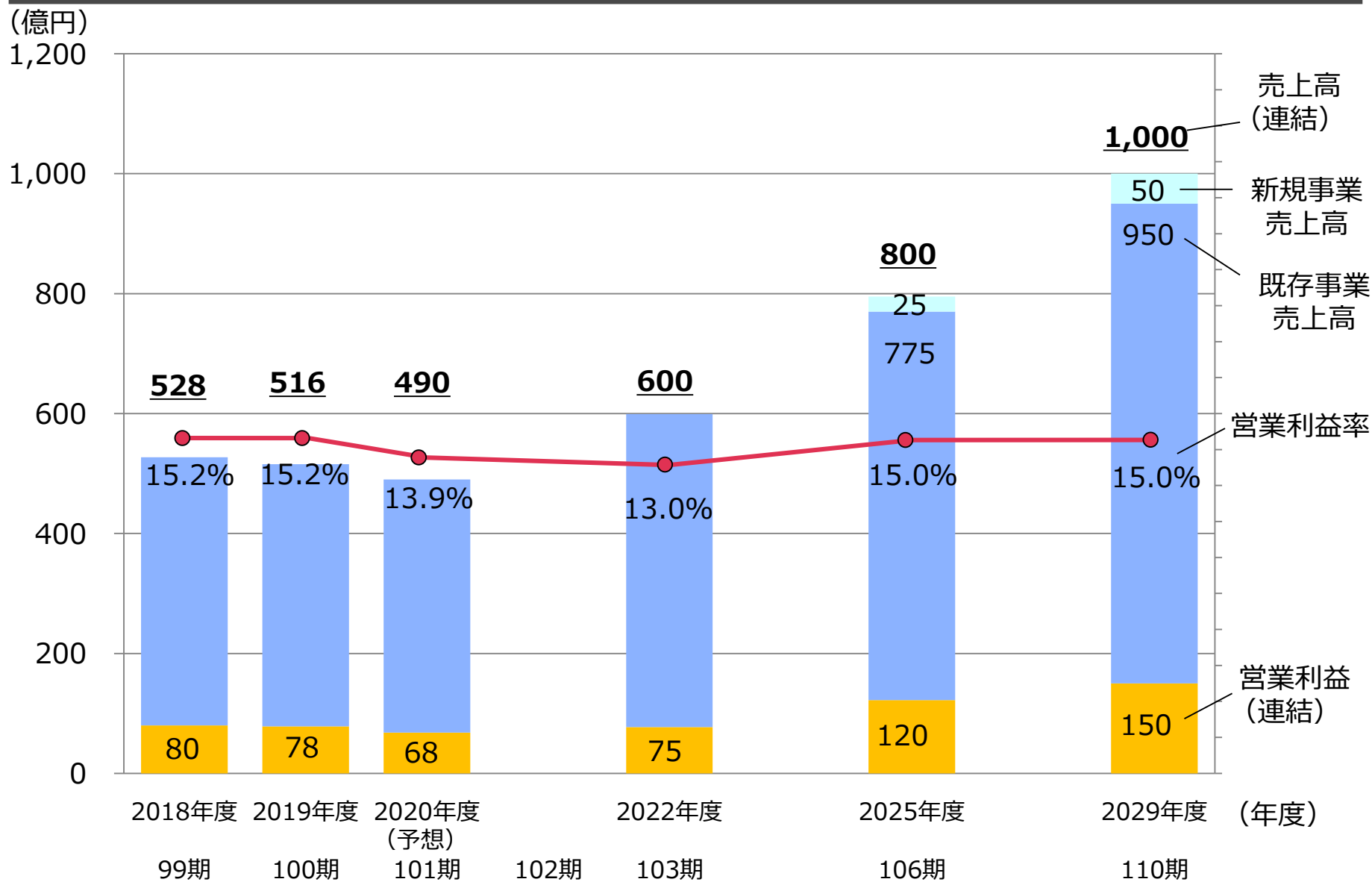
## IV-2. Challenge 1000の概要



# IV-3. 四方よし（ステークホルダーへの貢献）



# IV-4. Challenge 1000のマイルストーン





# IV-5. 戦略の柱（事業変革方針）

事業

## サニタリー

- ◆最終消費者向け製品のインターネット販売を実施  
除菌製品「ネオクロールスティック」をインターネット販売。  
引き続き、衛生環境を守る製品の開発に注力する。



事業

## バラスト水処理 向け薬剤

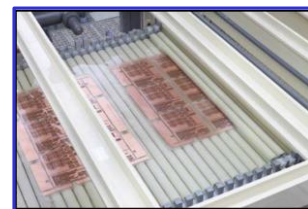
- ◆供給体制の整備を実施  
バラスト水処理向け薬剤「ネオクロールマリーン」の販売  
強化に向け、徳島工場敷地内に新プラントを建設中。  
2022年7月竣工予定。



事業

## GliCAP

- ◆承認活動中  
5G用通信基板用途「GliCAP」の採用に向けて、  
顧客の生産設備での評価を行っている。



事業

## 建 材

- ◆高強度の製品ラインアップを充実  
台風など大規模な災害に負けない高強度のエクステリア  
製品のラインアップを充実している。



# IV-6. 戦略の柱（全社変革方針）

全社

## 価値づくり

### ◆ 四国化成品質方針を制定

「製品のみならず、すべての活動のレベルを高める」と定めた。

### ◆ 新規事業探索の取り組み

全グループ会社の従業員を対象にアイデアの公募を行った。

全社

## 余力づくり

### ◆ 働き方改革としてテレワークの導入を実施

テレワークや営業効率化ツールの導入により、従業員が働きやすい環境を整え、新たな価値を生み出していける環境を構築。

全社

## 人財づくり

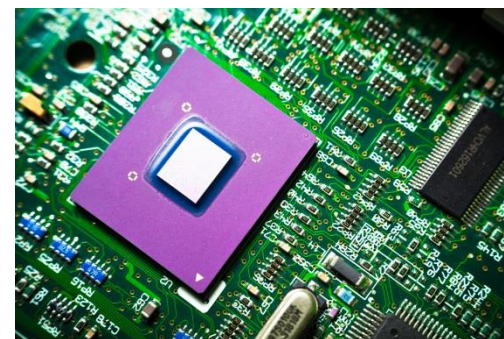
### ◆ 求める人財像を設定し、人材の採用、育成に尽力

求める人財像を「使命感にあふれ、自ら考え挑戦する人財」と定め、優秀な人材の確保と育成に注力する。

## IV-7. 戦略の柱（積極投資）

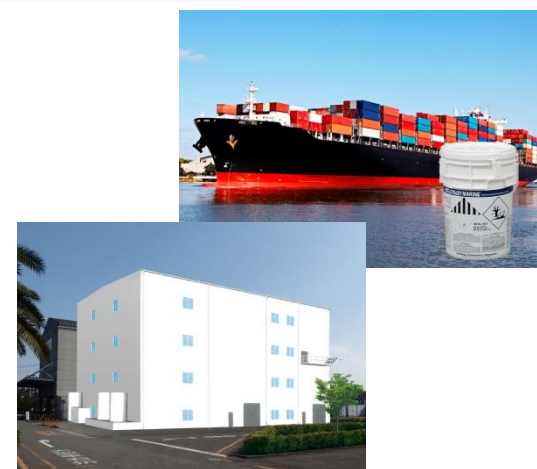
### 徳島工場北島事業所にファインケミカル マルチプラントを新設

- ▶ IoT時代の到来から、半導体の需要が高まっている。
- ▶ 半導体プロセス材料などを製造開発するメーカーから、高品質で高機能な材料に対するニーズが拡大している。
- ▶ 最先端半導体プロセス材料などに向け、低金属管理などの高い品質に対応した設備を持つプラントの新設を決定。
- ▶ 投資額 約25億円、2020年2月着工済、2021年7月竣工予定。



### 徳島工場北島事業所に塩素化イソシアヌル酸 新プラントを建設

- ▶ 世界では、船舶の往来によるバラスト水によって、水生生物の越境移動による生態系への影響が深刻化。また清潔な水の確保が困難な地域も多く、水の衛生環境の改善など、社会課題の解決も求められている。
- ▶ 水環境改善など、塩素化イソシアヌル酸の更なる需要拡大に対応するため新たなプラントの建設を決定。
- ▶ 投資額 約50億円、2020年9月着工済、2022年7月竣工予定。



# IV-8. 戦略の柱 (SDGsへの貢献)

## 化学品事業



### ◆有機化成品

殺菌・洗浄・漂白技術で世界中の人々に  
良好な衛生環境を提供しています。



### ◆ファインケミカル

プリント配線板に使用されている防錆剤は水溶性  
であるため、人と地球に優しい作業環境を提供  
しています。

# IV-9. 戦略の柱（SDGsへの貢献）

## 建材事業

11 住み続けられる  
まちづくりを



### ◆壁材

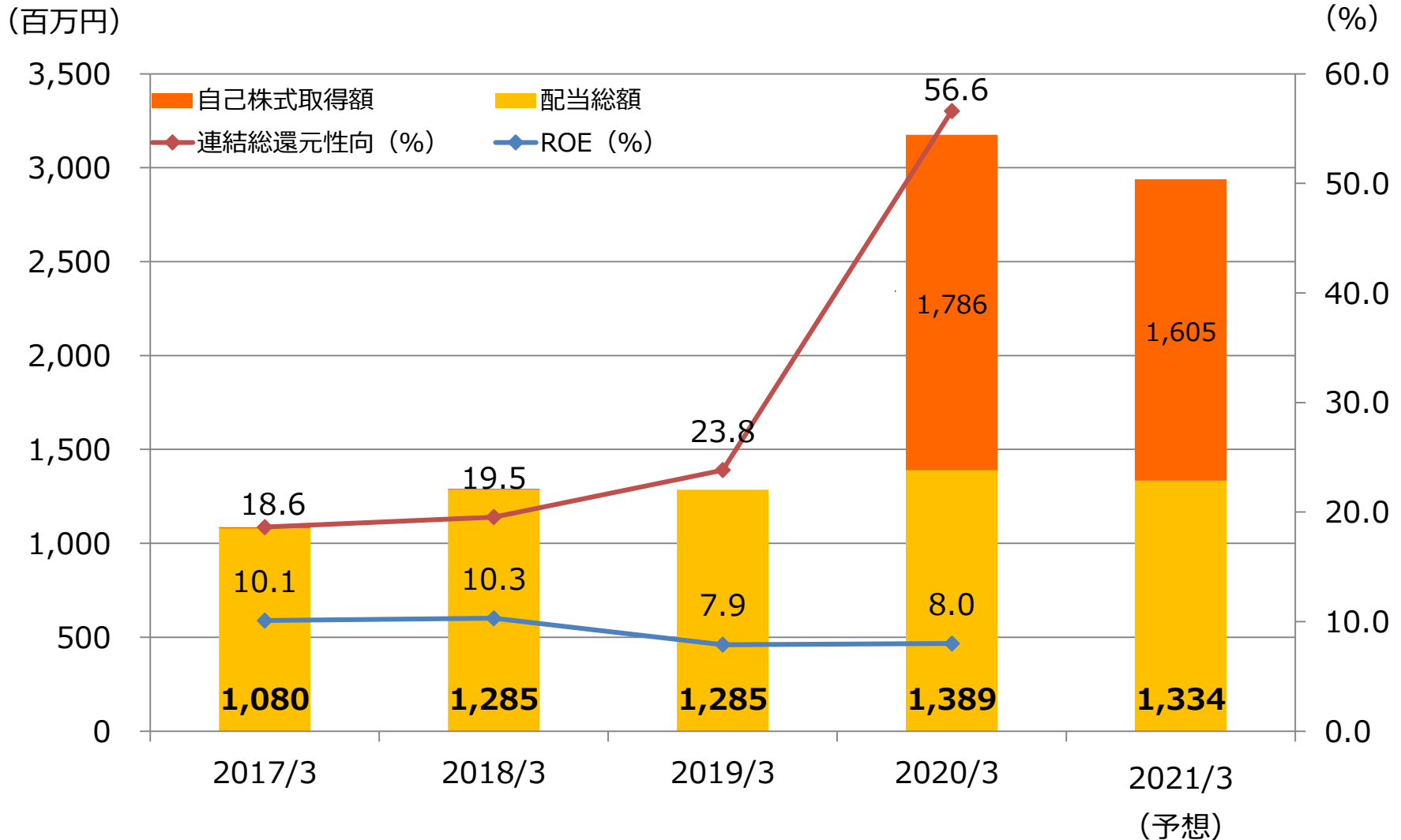
珪藻土を主成分とした壁材は有害なホルムアルデヒドを吸着して無害な物質に分解する、人に優しい内装材です。



### ◆エクステリア

アルミフレームと化粧材を組み合わせた外塀は軽量な本体構造で、万が一の倒壊時にも被害を最小限に留められる設計です。

# IV-10. 株主還元 -配当推移-



1株あたり 配当金(年間)	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3
	18.5	22.0	22.0	24.0	24.0

**ご清聴ありがとうございました**

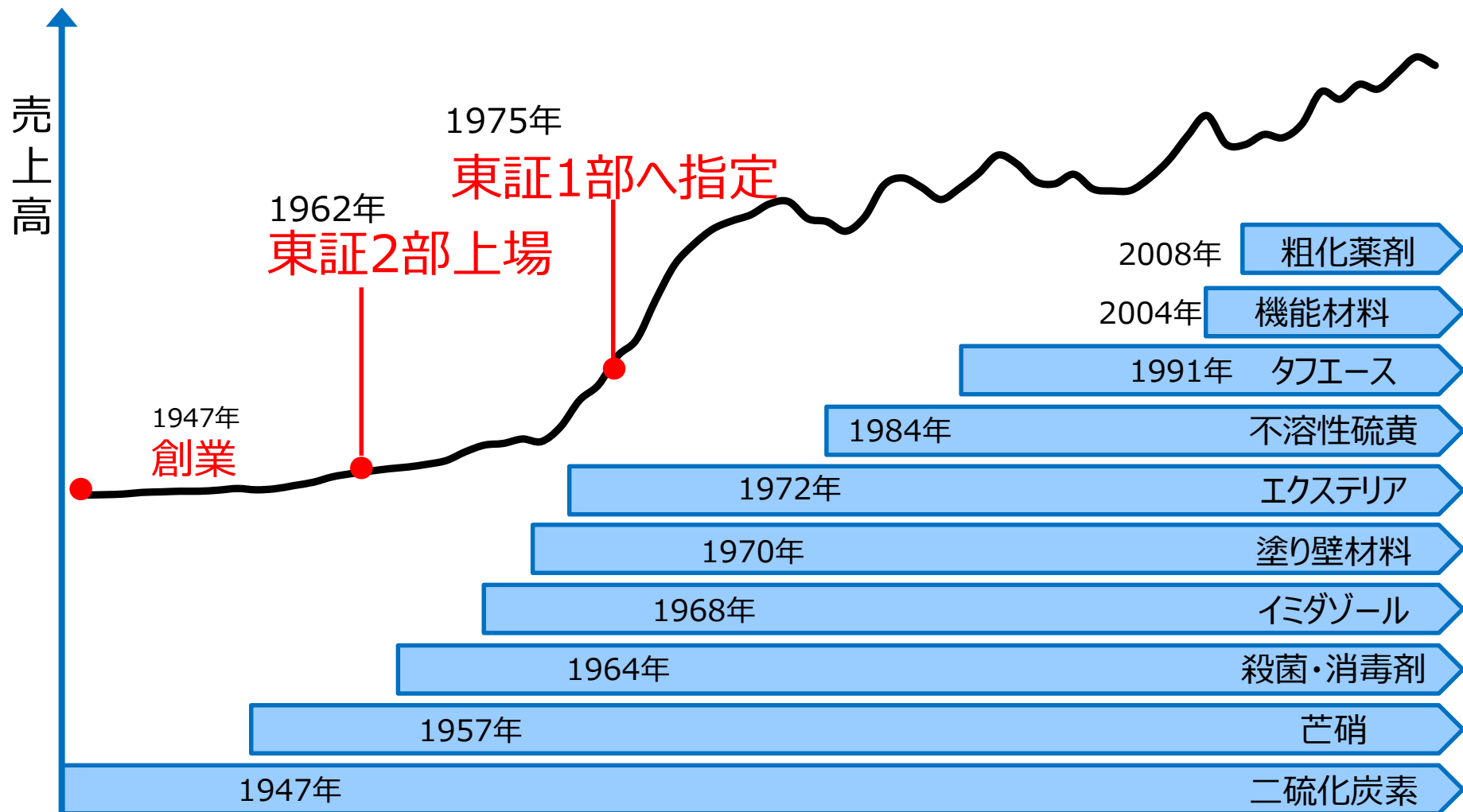
# V. 参考資料



# V - 1. 沿革

1947年10月	香川県丸亀市において、 <b>二硫化炭素(⇒無機化成品)</b> の製造を目的に資本金200万円をもって設立
1957年10月	徳島第一工場（現・徳島工場吉成事業所）建設、 <b>中性無水芒硝(⇒無機化成品)</b> の操業を開始
1961年 5月	徳島第一工場において、後に壁材の原料ともなるC M Cの操業を開始
1962年 6月	徳島第二工場（現・徳島工場北島事業所）建設
10月	東京証券取引所第2部に上場
1964年 5月	徳島第二工場において、 <b>塩素化イソシアヌル酸(⇒有機化成品)</b> の初の国産化に踏み切り、操業を開始
1969年12月	プリント配線板などの電子部品用水溶性防錆剤（後の <b>タフエース(⇒ファインケミカル)</b> ）の販売を開始
1970年 9月	建材部門進出を図り、徳島第二工場において <b>内装壁材(JULUX)</b> の生産を開始
1972年 6月	<b>アコーディオン門扉(⇒エクステリア)</b> の製造・販売を開始
1975年 3月	東京・大阪両証券取引所第1部に指定
7月	香川県多度津町に多度津工場建設
11月	徳島第二工場において、 <b>イミダゾール(⇒ファインケミカル)</b> の本格生産を開始（'68年より試験生産）
1981年 6月	ロサンゼルスに駐在員事務所開設（85年にS I Cとして現地法人化）
1984年 7月	丸亀工場において、 <b>不溶性硫黄(⇒無機化成品)</b> の生産を開始
1992年 9月	香川県宇多津町に研究センター（現・R & Dセンター）開設
1995年10月	埼玉県嵐山町に嵐山工場建設
2006年 7月	上海に現地法人 四国化成（上海）貿易有限公司 を設立
2008年	プリント配線板用 <b>粗化薬剤(⇒ファインケミカル)</b> の販売を開始、丸亀工場にタフエース新プラント建設
2013年 8月	徳島工場に機能材料生産設備(Tokushima Advanced Chemicals Plant-3：通称TAP-3)を建設
2014年 9月	国内唯一の二硫化炭素生産会社である日本硫炭工業（株）を連結子会社化
2015年 4月	台湾及びシンガポールに事務所開設
2016年10月	R & Dセンターに物性評価棟を建設
2017年 3月	不溶性硫黄生産設備を増強
2017年 4月	日本工機（株）を子会社化

# V-2. 沿革と売上高推移

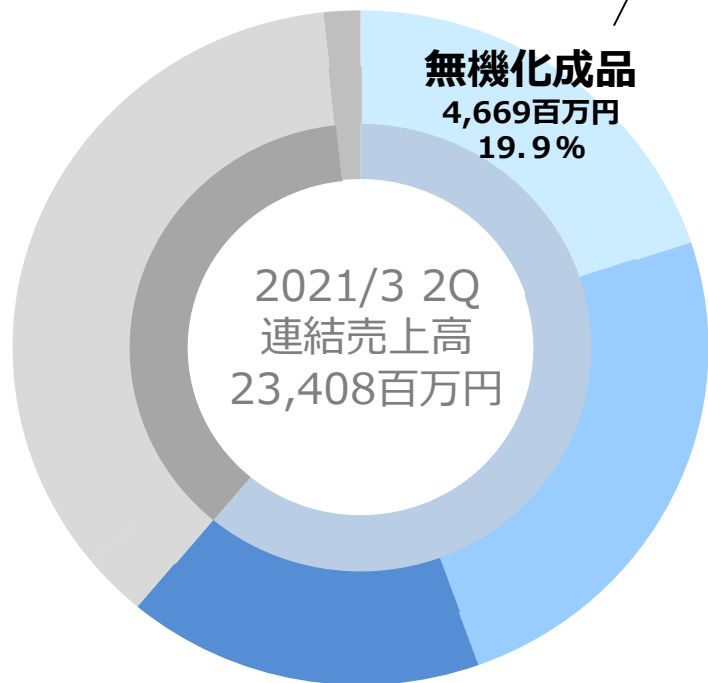


# 化学品事業

化学品事業

①無機化成品

# V-3. 無機化成品



## 【主要製品】

- 二硫化炭素 … 化学繊維レーヨンの必須材料
- 不溶性硫黄 … ゴム加硫剤
- 無水芒硝 … 入浴剤の温浴効果促進剤  
合成洗剤の洗浄助剤



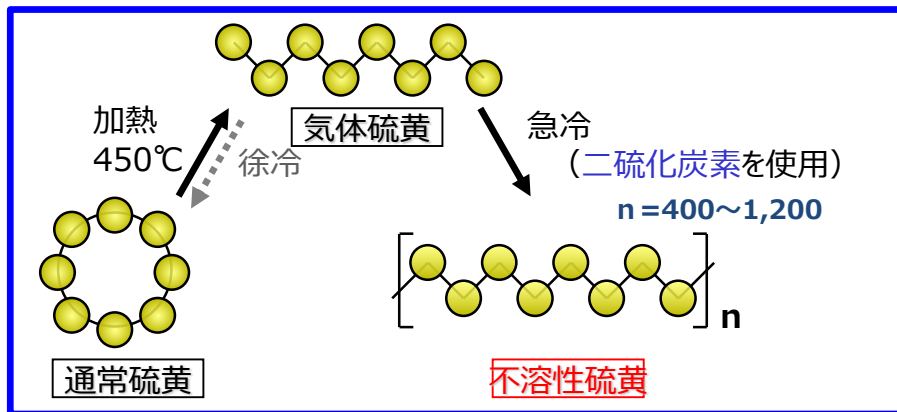
# V - 4. 不溶性硫黄 - 製品紹介 -

- 用途：ゴム加硫剤
- 主要顧客：国内外のタイヤメーカー
- 原料のゴムは硬い状態であり、硫黄を加えて加熱（加硫）することで、伸びて縮む特性を持つようになる。
- ラジアルタイヤの生産工程で通常硫黄を使用した場合、ゴムの表面に硫黄がブルーミング（析出）し、ゴムの接着不良の原因となる。不溶性硫黄は、原料ゴムに分散状態であるため、ブルーミングを抑制できる。
- 不溶性硫黄の生産には、創業製品である「二硫化炭素」の高い取り扱い技術が必要である。
- 不溶性硫黄は、タイヤメーカーから高い品質が求められている。
- 2017年3月、生産設備の増設が完了し、生産能力を1.3倍に増強した。

## ■ 不溶性硫黄



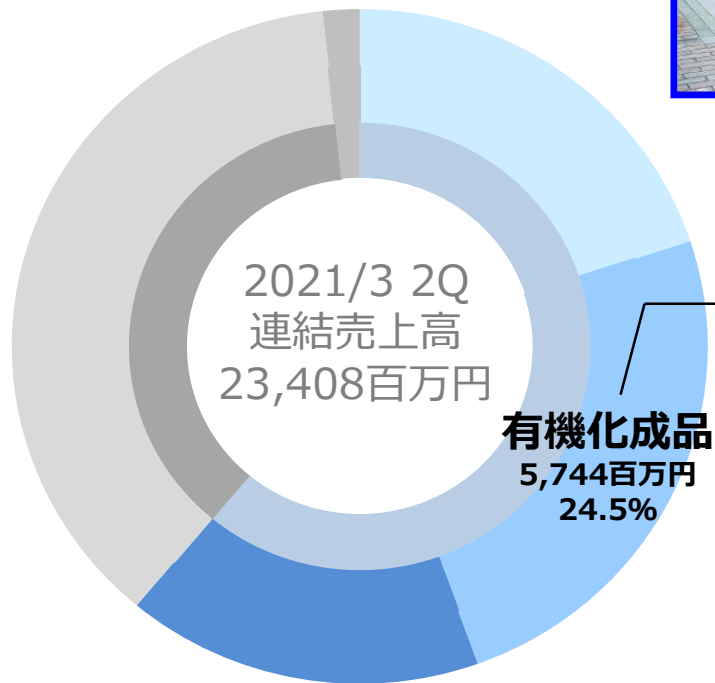
## ■ 不溶性硫黄の製造工程（模式図）



化学品事業

②有機化成品

# V-5. 有機化成品



## 【主要製品】

- イソシアヌル酸誘導体 …プール・浄化槽の殺菌消毒剤 (ネオクロール)
- ハイポルカ …排水・汚泥処理剤





# V-6. ネオクロール-製品紹介-

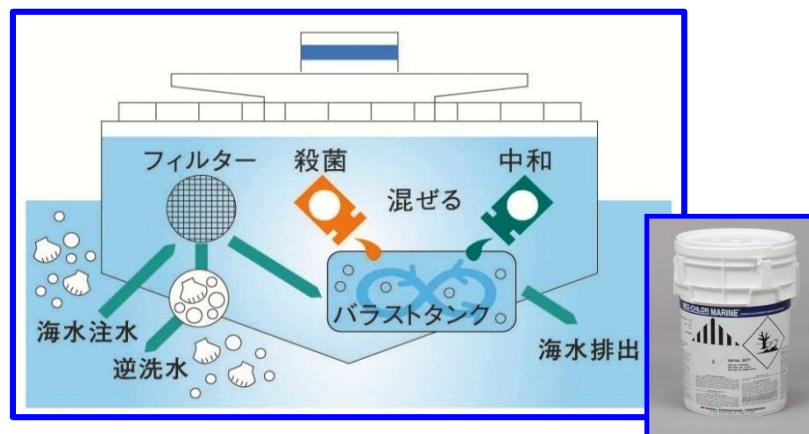
- 用途 : プール・浄化槽の殺菌消毒剤、業務用風呂・家庭用の塩素系衛生処理剤
- 主要顧客 : プール業者、学校、一般消費者 (米国)
- 主成分 : 塩素化イソシアヌル酸
- プール用殺菌消毒剤「ネオクロール」は、他のプール用殺菌剤に比べ紫外線による分解が少なく、屋外プールでも長持ちする点や、長期間保存しても品質低下がほとんどない点が特長。
- プールや業務用風呂の自動塩素管理システム「ナピックス」で強みを持つ。
- 塩素が持つ強力な酸化・漂白・洗浄力を活かして、業務用・家庭用のサニタリー分野や、バラスト水 (船底に積む重石として用いられる海水) 処理、飲料水用途、各種施設での衛生管理用途などの様々な分野に展開中。

## ■ ネオクロール 製品群



塩素化イソシアヌル酸

## ■ バラスト水殺菌のイメージ

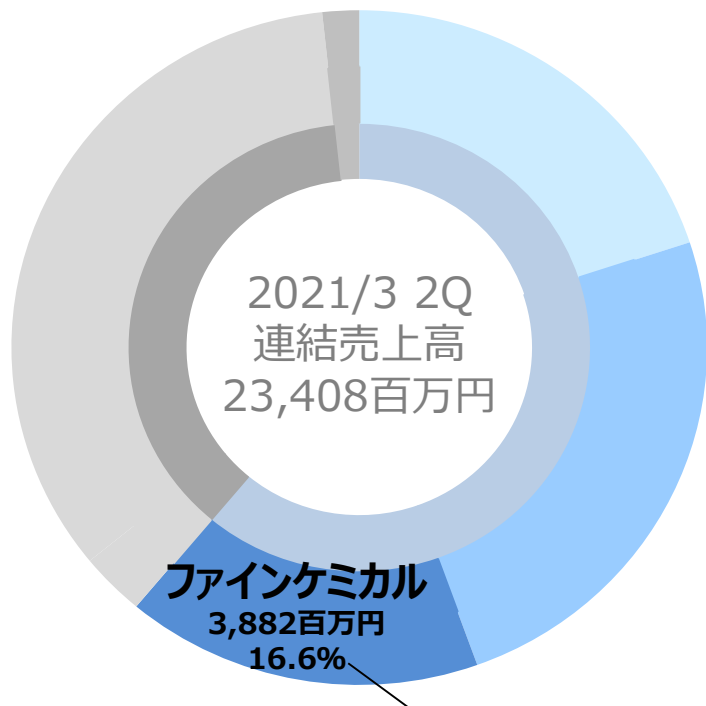


「ネオクロールマリン」荷姿

化学品事業

③ファインケミカル

# V-7. ファインケミカル



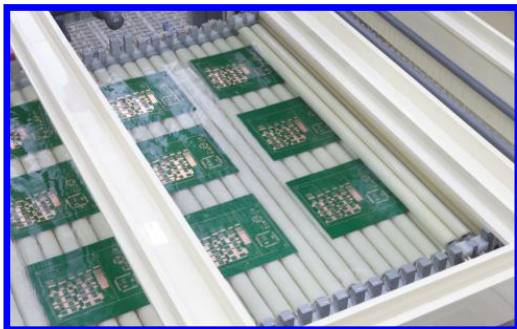
## 【主要製品】

- タフエース … プリント配線板向け水溶性防錆剤 (OSP)
- 機能材料 … イミダゾール類 (エポキシ樹脂の硬化剤) 樹脂改質剤、医薬品原料
- セイク … 耐熱電線ワニスの原料
- インク類 … ソルダーレジスト

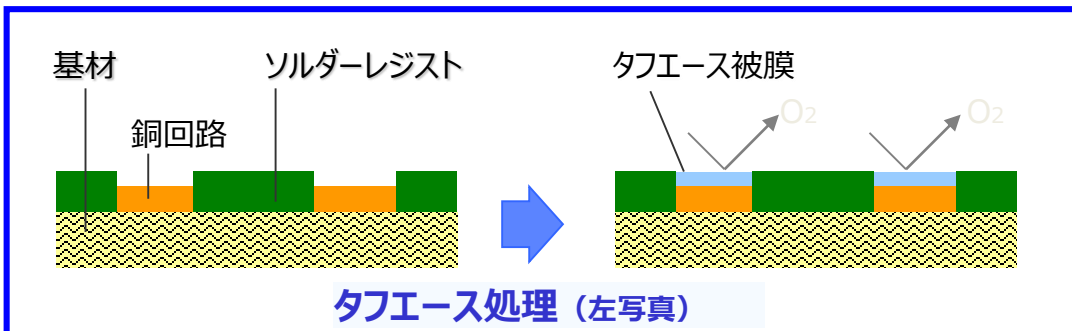
# V-8. タフエース-製品紹介-

- 用途 : プリント配線板向け水溶性防錆剤  
〔OSP : Organic Solderability Preservative〕
- 主要顧客 : 世界のプリント配線板メーカー
- **プリント配線板**の銅回路上に有機皮膜を形成し、露出した銅回路が酸化するのを防ぐことで、実装工程で良好なはんだ付け性を確保し、信頼性の高い電子部品製造に貢献する。
- OSPの主成分は、銅へ選択的に化学反応する特性を持つイミダゾール。当社はイミダゾールメーカーでもあり、OSPの要求特性にあわせて主成分を合成できる点が強み。
- プリント配線板の防錆剤は、OSPの他にも金属めっき等があるが、OSP比率は過半を占め、なお上昇中。
- タフエースは主要電機メーカーの材料指定を多数取得し業界標準に。他社に先んじて環境性能を高め、**自動車用電装部品**や**半導体パッケージ基板**でも採用実績が増加中。

■ タフエース処理槽を通るプリント配線板



■ タフエース処理 (模式図)

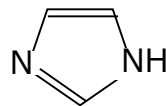


# V-9. 機能材料-イミダゾール類

- 用途：エポキシ樹脂※の硬化剤・硬化促進剤、医薬品原料
- 主要顧客：樹脂材料メーカー、医薬品メーカー
- イミダゾールはエポキシ樹脂・ウレタン樹脂などの硬化剤、医農薬原料、防錆剤など各種工業薬剤の原料などに幅広く使用される。
- 当社売上高の大半はエポキシ樹脂硬化剤用途。  
イミダゾールを配合したエポキシ樹脂は、電気・電子部品用途に最適な特性を持つ。
- 多品種のイミダゾールを揃え、ユーザーの求める多様な硬化速度・性質に対応。
- 競合品（非イミダゾール系）が強かった分野で、製品の性能向上のため顧客がイミダゾールを新たに採用する動きがある。

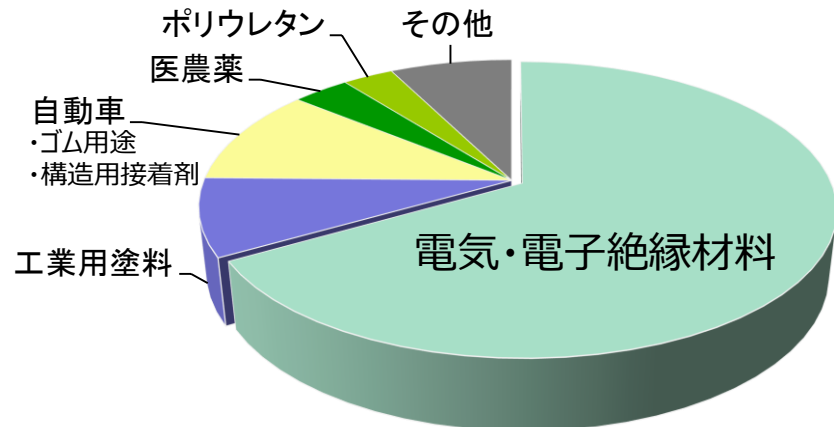
※ エポキシ樹脂：分子の末端に反応しやすいエポキシ基をもつ樹脂状の化合物、およびその化合物と硬化剤と重合させて生じる熱硬化性合成樹脂の総称。接着剤のほか、プリント配線板、塗料などに用いられる。

■ エポキシ樹脂が使われる電子部品（例）



イミダゾール

■ 当社イミダゾール類の用途

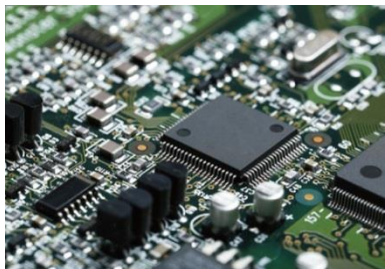




# V-10. 機能材料-イミダゾール類

## エンジンのCPU

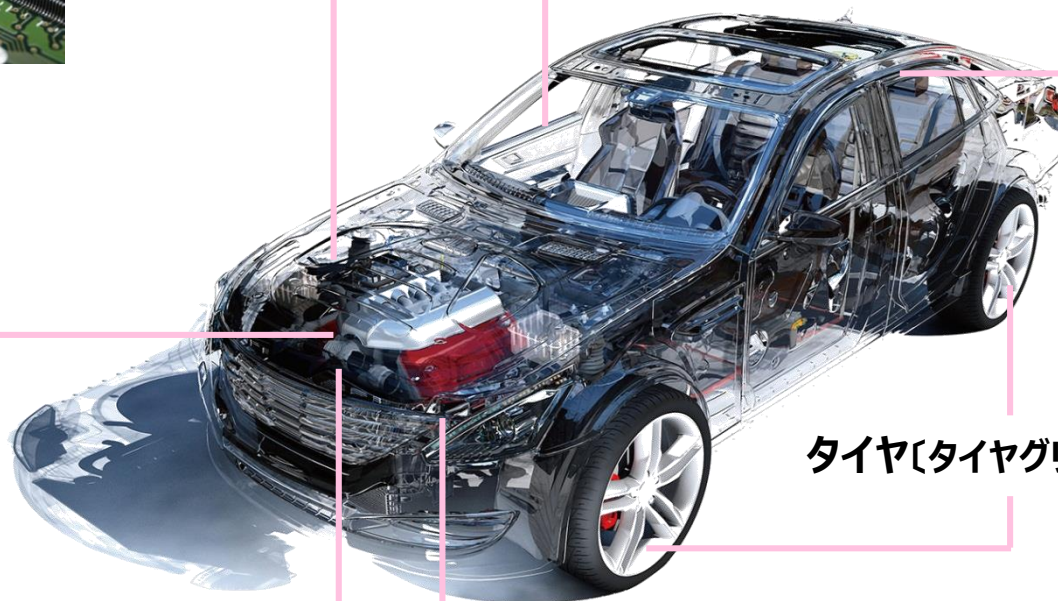
〔積層板、封止材、ソルダーレジストインク〕



## ボンネット

〔CFRP（強化炭素繊維）〕

## カーナビ〔液晶シール材〕



## 電装モーター

〔絶縁粉体塗料〕



## 骨組み部

〔構造用接着剤〕

## タイヤ〔タイヤグリップ向上薬剤〕

## エアホース

〔アクリルゴム薬剤〕



# V-11. 注力製品（プリント配線板薬剤）

## ■ GliCAP®（グリキャップ）

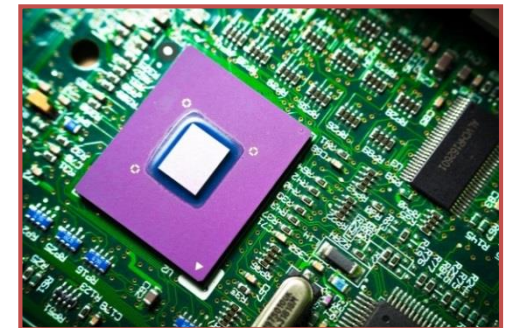
- プリント配線板の銅回路と樹脂の密着性向上剤。
- 従来は、銅を粗化（エッチング）することで表面に凹凸をつくり、“機械的結合”（アンカー効果）で樹脂との密着性を向上させてきた。
- 半導体の高性能化につれて、高性能な半導体を実装するパッケージ基板では、銅回路幅が超微細化し、銅の粗化が困難になりつつある。
- 第5世代移動通信システム（5G）の実用化に向けて、更なる高速化が求められる高周波用サーバー基板では、高周波領域で銅表面の凹凸形状を受けて伝送損失が生じるため、平滑な表面の銅回路が求められている。
- GliCAP®は、「樹脂と強く結合する性質」と「銅と強く結合する性質」の両特性を合わせ持ち、銅表面を粗化することなく、“化学的”に密着力を向上できる。
- GliCAP®は、将来的にはプリント基板以外の市場への応用も視野に入れている。



# V-12. 注力製品（機能材料）

## ■ 機能材料類

- 当社における機能材料とは、電子機器類に使用されている半導体等の電子部品の材料に配合する事で様々な機能性を向上できる製品（化合物）。
- 電子機器類の進化に伴い、使用される樹脂材料の特性向上（耐熱性や電気特性等）が求められており、当社の機能材料が検討される機会が増えている。
- 当社の機能材料の検討範囲は多岐にわたり、自動車や航空機等の構造材として使用される炭素繊維強化プラスチック（CFRP）でも、耐熱性や強度の向上を目的に検討が進んでいる。
- 当社は、イミダゾールやイソシアヌル酸で培った有機合成技術を活かし、新たな機能材料製品を研究開発していく。
- 最先端半導体プロセス材料などに向け、低金属管理などの高い品質に対応した設備を持つプラントの新設を決定。  
2020年2月着工済み、2021年7月竣工予定。





# V-13. 注力製品（機能材料）

## ■ 新規イソシアヌル酸誘導体

- 当社が蓄積してきたイソシアヌル酸合成技術を活用して開発した。
- 耐熱性・耐光性・透明性に優れ、封止材料などの改質剤に使用されている。

## ■ 新規密着性付与剤

- 樹脂に添加することにより、金属などの無機材料との密着性を改善することができる樹脂改質剤。従来の改質剤と同等の密着性が得られ、硫黄を含まないため従来品の課題であった金属腐食性を改善できる。
- 電子部品に多く使われるエポキシ系をはじめ、アクリル系、ウレタン系、ポリイミド系など幅広い樹脂材料へ展開を図っている。

## ■ ベンゾオキサジン

- 耐熱性・難燃性・電気特性に優れた樹脂。
- 炭素繊維強化プラスチック（CFRP）や半導体の封止材向けで検討が進んでいる。

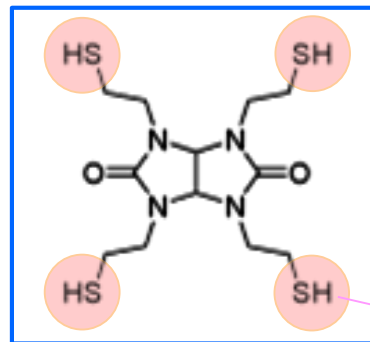
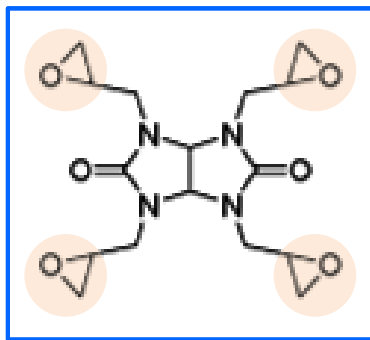
■ ベンゾオキサジン



# V-14. 注力製品（機能材料）

## ■ グリコールウリル誘導体

- 多官能・透明・高耐熱性の樹脂改質剤。
- 4つの官能基を持ち、高架橋密度の硬化物が期待できる。



チオール基

## ■ グリコールウリル誘導体



グリコールウリル誘導体（一部）

- 官能基にチオール基（-S H）を有する製品は、低温で速やかにエポキシ樹脂と硬化する。従来の改質剤と比べ、硬化した樹脂の耐熱性、耐湿性、耐酸性、耐アルカリ性、硬度に優れ、課題であった耐熱性、耐湿性を大幅に改善できる。
- 高性能化や小型化が進む電子材料分野で、採用されている。

# 建材事業

建材事業

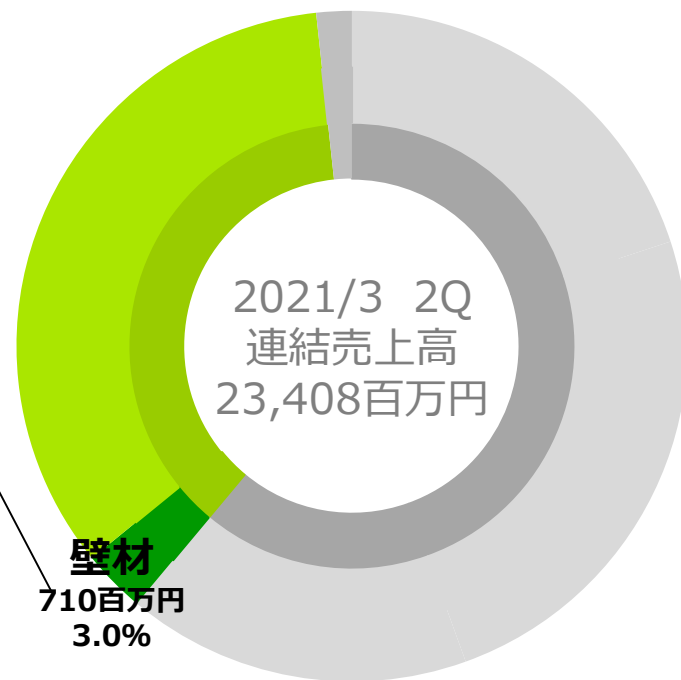
④ 壁材

# V-15. 壁材

## 【主要製品】



- 内装材（けいそう壁・自然素材壁）  
調湿機能、有害な化学物質や生活臭の  
吸着・分解機能をもつ塗り壁材
- 外装材  
住宅向け湿式外装材
- 舗装材  
天然石舗装材、リサイクルガラス舗装材  
ゴムチップ舗装材

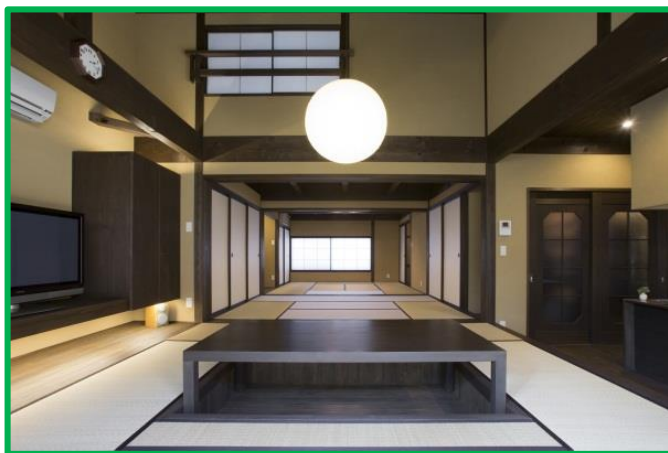


# V-16. 壁材

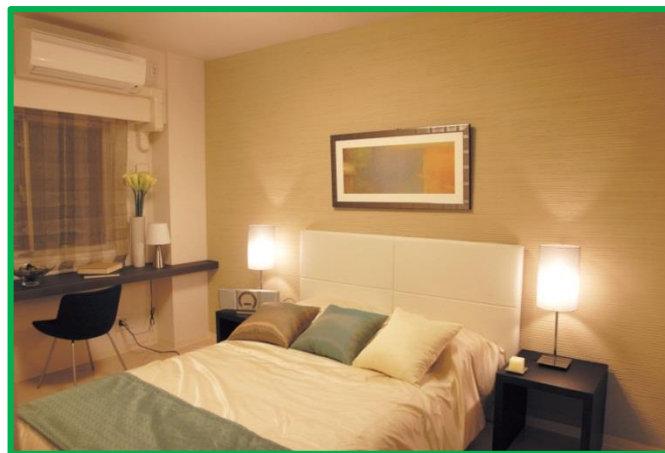
## ◦ 内装材

- 自社製化学糊料CMCの用途展開として開発した、塗り壁材における日本初の工業製品「JULUX（ジュラックス）」が発祥。
- 日本の伝統的な壁である聚楽壁は施工する現場ごとに左官職人が材料調合と施工を行っていたが、当社の壁材はあらかじめ造粒・配合された材料に所定量の水を入れて混ぜるだけで均一な品質が保てる。
- 住宅の内装材は近年、工事が早いビニルクロスなどが主流になっているが、塗り壁は人にやさしく、シックハウス症候群の原因となるホルムアルデヒドなどの化学物質やニオイを吸着する性能が高いことから、改めて注目されている。

■ けいそうジュラックス土壁（内装材）



■ けいそうリフォーム（内装材）



# V-17. 壁材

## ◻ 外装材・舗装材

- ◻ 建物やエクステリアの外側を覆う「外装」、道路やアプローチの表面を覆い固める「舗装」にも展開。
- ◻ 外装材はカラーを含め豊富なバリエーションがあり、表面のテクスチャーまで手作業で仕上げるため、微妙な表情が可能。舗装材では、天然石、天然砂、ゴムチップ等の素材を揃える。
- ◻ 外装材・舗装材ではエクステリアの商流を活かし、相乗効果を生み出している。

■ 弾性パレットクリームHG (外装材)



■ リンクストーン S (舗装材)



**建材事業**

**⑤エクステリア**



# V-18. エクステリア

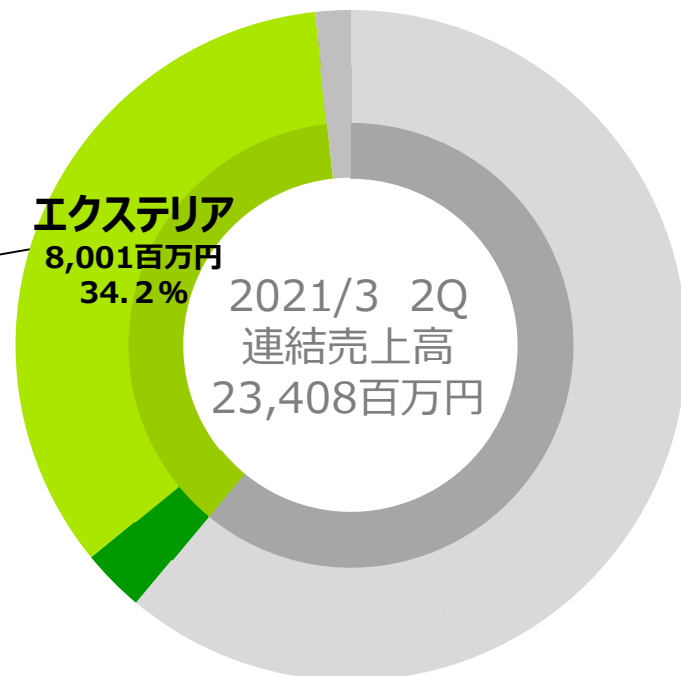
## 【主要製品】

### 住宅エクステリア

- 門扉・フェンス・カーポート・デッキ
  - アコーディオン門扉（伸縮門扉）
  - アートウォール（アルミ システム塀）
- 】 **業界初** 当社開発品

### 景観エクステリア

- 大型門扉・フェンス・通路用シェルター・駐輪場
- ゴミ集積庫（**業界初** 当社開発品）
- 屋上緑化等



# V-19. 住宅エクステリア

- 急速にモータリゼーションが進んでいた1971年、伸縮機構で簡単に開閉でき、日本の狭小な宅地事情にも応えた「アコーディオン門扉」を考案、車庫前門扉のスタンダードとなった。
- その後、一般門扉、車庫（カーポート）、フェンス、また、デッキ材やテラスなどに商品ラインナップを強化していった。
- 機能を重視しつつデザインにも注力しており、1984年にはエクステリア業界初の「Gマーク」（現在のグッドデザイン賞）を獲得した。
- フラットな木調の天井材を用いたシンプルで建物と一体感のあるデザインのテラス『ファンルーフ』が2019年度グッドデザイン賞を受賞した。

■ ファンルーフ（テラス）



■ マイポート 7（カーポート）



■ クレディアコー（アコーディオン門扉）



# V-20. 景観エクステリア

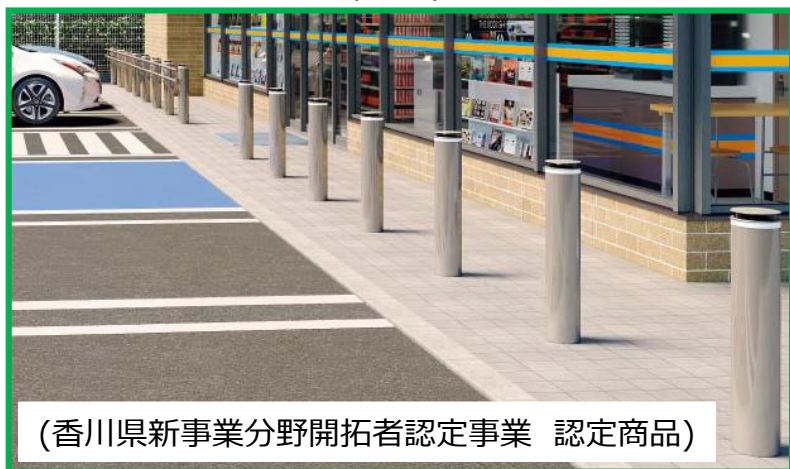
■ ライズルーフⅡ Lタイプ (通路用シェルター)



■ マイルーフ7(セブン) 駐輪場タイプ



■ GTパイル (高強度車止め)



■ ゴミストッカー PS型 (ゴミ集積庫)





# V-21. 建材事業の取り組み

- 昨今、台風など大規模な災害が全国で相次いでいることを踏まえ、当社は風雪に強い高強度のエクステリア製品のラインアップを充実し、拡販を進めている。
- 景観商品で培った強度基準・品質を住宅エクステリアに展開し、高強度製品の開発に取り組んでいる。
- 高強度商品のラインナップとして、大型フェンス、アーチウェイ、駐輪場、カーポートに加え、戸建住宅用フェンス、独立テラスの商品化を行っている。

■ GTFシリーズ



■ メリルーフ 積雪地用



■ マイポートOrigin 積雪地タイプ



■ クレディフェスSG



■ スマートトップ 高強度用



お問い合わせ先

四国化成工業株式会社 経営企画室

TEL : **0877-21-4119**

FAX : **0877-22-4119**

[www.shikoku.co.jp](http://www.shikoku.co.jp)

【本資料に関する注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報や予測に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり売買の勧誘を目的としたものではありません。当社では投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。